

自由同和

大阪版

- 和 運動スローガン
1. 自由な論議の場を!
 2. 行政の主体性の確立
 3. エセ同和行為の排除

No. 443

2024年(令和6年)1月25日発行

■発行所 自由同和会大阪府本部事務局
堺市堺区大町東3丁2-28 永木ビル4F 北号室
電話(072)224-1111
■発行人 畑中幸司
定価一部500円 年間6000円(送料込み)

ホームページ▶<http://jiyudowa-osaka.org/>

新年のご挨拶

令和六年一月一日に発生した、能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆様にも心よりお見舞い申し上げます。

※新年号に掲載されている「新年メッセージ」は、昨年12月に寄稿いただいたものです。



自由同和会大阪府本部
会長 畑中幸司

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年5月には、新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行され、コロナ禍前の日常生活に戻りつつあります。

さて、人権問題も同和問題や女性・子ども・高齢者・障がい者に関する人権課題や在日外国人に対するヘイトスピーチ・性的マイノリティの方への

の偏見など複雑化しています。

特に、SNS・インターネットを利用した誹謗中傷や生成AIを使用したフェイク動画などにより、多様化・複雑化・悪質化で人権を侵害する問題が起っており、その為にも、人権に対する意識の向上が必要であり、人権啓発の重要性を感じております。

自由同和会大阪府本部は、あらゆる差別解消のため、全ての人の人権が尊重される社会を目指し、積極的に啓発活動を本年も展開してまいります。結びに、新型コロナウイルス感染症の収束と皆様のご健康とご多幸を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



自由民主党大阪府支部連合会会長
衆議院議員 谷川とむ

新年おめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日本国憲法に定められた基本的人権を守り、一切の差別をなくすため、日々ご尽力頂いている皆様に心より敬意と感謝を申し上げます。

最後に、自由同和会大阪府本部の益々の御隆盛と、皆様の御健勝、御多幸を御祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



大阪府知事 吉村洋文

あけましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から大阪府の人権行政をはじめ、府政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、3年あまり続いたコロナ禍から、ポストコロナへ大きな一歩を踏み出し、インバウンドの着実な回復に加え、G7大阪・堺貿易大臣会合

の成功を大阪の一層の成長への弾みとするなど、明るい兆しが見えた1年でした。

本年は、2025年大阪・関西万博の成功に向けた総仕上げを行うとともに、ポスト万博に向け、大阪を次なるステージに飛躍させるチャレンジを進めてまいります。

さて、近年、インターネットやSNSの普及に伴い、心無い誹謗中傷や部落差別を助長・誘発するような書き込みをはじめ、在日外国人に対する

ヘイトスピーチや性的マイノリティに対する偏見など、人権を取り巻く状況は複雑化、多様化しております。

大阪府では、令和4年4月に「大阪府インターネット上の誹謗中傷や差別等の人権侵害のない社会づくり条例」を施行し、昨年10月には、実効性のある施策に取り組みため、条例の一部改正を行い、不当な差別的言動に係る情報についてプロバイダ事業者等への削除要請等や、発信者への説示、助言を行う根拠のほか、事業者の責務等の規定を追加しました。

また、11月には、インターネット上のトラブルに関する相談を幅広く受け付ける専門相談窓口を新たに開設しました。相談窓口では、インターネッ

ト上で誹謗中傷や差別等の被害を受けた府民に対して、必要な助言、情報提供等を行うほか、必要に応じて無料の弁護士相談を行うなど、相談者に安心感を与え、しっかりと寄り添った支援を行っております。

今後とも、同和問題をはじめとする様々な人権課題に対応しながら、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりを推進してまいります。皆様には、引き続きお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、本年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。





大阪市長

横山英幸

あけましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、健康やかに新年を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

また、平素から人権行政をはじめ大阪市政の推進にご理解、ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

多くの市民の皆様からの信頼を受け、大阪市長に就任して9か月が経過いたしました。引き続き、誰もが安心していつまでも住み続けたいと思う「にぎやかで活気あふれるまち大阪」の実現をめざし、市民サービスの充実や大阪の成長のための政策を推進してまいります。

さて、近年、インターネット上での誹謗

中傷や差別を助長・誘発する書き込みをはじめ、ヘイトスピーチ、LGBTなどの性的少数者に関わる偏見、外国人住民との共生など、さまざまな人権課題への対応が求められる状況にあり、人権が尊重される社会の実現に向けた取組みが、ますます重要となっております。

こうした中、大阪府では、「大阪市人権行政推進計画」に基づき、人権が尊重される社会の実現に向け、市民の皆様方と力を合わせて、同和問題(部落差別)をはじめ、さまざまな人権課題に対応するため、施策を推進しております。引き続き、国や大阪

府と連携を図り、皆様方のお力添えも賜りつつ、取り組みを進めてまいります。

2025年には「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする「大阪・関西万博」が開催されます。万博では、150カ国を超える国々の英知が結集され、未来に向けた技術やサービスが紹介されます。このような出展・展示を、次代を担う子どもや若者たちに直接体験いただくことで、新しい未来社会を創造する世代が育まれていくとともに、これが次の時代を切り拓く新たなイノベーションとなって、大阪・関西ひいては、日本全体の成長の起爆剤になっていくよう全力で取り組んでまいります。

結びに、自由同和会大阪府本部の今後ますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



堺市長

永藤英機

新年おめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、清々しい年の始まりを健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、平素より人権行政をはじめ堺市政の推進にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。また、同和問題などあらゆる差別の早期解決と人権意識の確立のため、活発な活動を展開されていくことに敬意を表します。

さて、ロシアによるウクライナ侵攻は終息の気配が見えず、中東では大規模な軍事衝突が発生するなど、世界では平和を脅かす争いにより多くの尊い命が失われ、人々

が享受すべき基本的な権利や自由が奪われる情勢が続いています。

また国内では、女性や子ども、高齢者への暴力、外国人や障害者への差別、性的少数者への偏見、匿名性を悪用したインターネット上での誹謗中傷など、人権を取り巻く状況は複雑化・多様化しています。

このような中、堺市では市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」において、基本姿勢に「多様性(Diversity)」を掲げ、「平和と人権の尊重」「ジェンダー」「多文化共生」の視点を持って様々な事業を実施しています。今年度はより強力に施策を推進するた

め、人権部と男女共同参画推進部をダイバーシティ推進部に再編し、同部の事務を所掌する局長級のダイバーシティ推進監を新設しました。そして、「多文化共生」「LGBTQ(性的少数者)」をテーマとした講演のオンデマンド配信や「同和問題」についての映画の上映など人権問題の解決に向けて注力しています。

市民の皆様がこれからも堺で安心して暮らし続けることができ、将来にも夢と希望が持てる都市であるように力を尽くします。貴会の皆様には本市の平和と人権が尊重される社会の実現に向けた取組に一層のご支援とご協力をいただけますと幸いです。

結びに、自由同和会大阪府本部の益々のご発展と、本年が皆様にとりまして健康で実りある一年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



和泉市長

辻宏康

新年明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、清々しい新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、平素より様々な人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に取り組んでおられますことに、深く敬意を表しますとともに、本市人権行政の推進に對しまして、格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、人権を取り巻く課題は、同和問題、女性、子ども、高齢者、障がい者などに関する課題に加え、インターネット上の誹謗中傷や在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的マイノリティに対する偏見などますます多様化しています。

さらには、新型コロナウイルス感染症を含む様々な感染症について、知識や理解の不足

から学校や職場の日常生活の中で、差別やプライバシー侵害などが起こっています。私たちはこのような課題に対し関心を持ち、自分ごととして捉え、理解を深めることが大切であると考えます。

和泉市では、人権啓発・教育の指針として「和泉市人権教育・啓発推進計画」を策定し、この計画に沿って、家庭や地域、学校、職場などあらゆる場面で人権啓発を推進しております。今後も一人ひとりがかけがえのない存在として尊重され、多様性を認め合う人権尊重のまちづくりの実現に向けて取り組みを進めてまいりますので、皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会ますますのご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



守口市長

瀬野憲一

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健康やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

自由同和会大阪府本部の皆様には、平素から、同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向けた取組にご尽力されておりますことに、心より敬意を表しますとともに、本市行政各般にわたりご理解ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

このような時代であるからこそ、私達一人ひとりが正しい情報を正しく理解し、一層の人権意識を高めることが何より大切です。

本市では、これまでから「守口市人権尊重のまちづくり条例」及び「守口市人権行政基本方針」に基づき、すべての人の人権を守る取組を進めているところです。



寝屋川市長 広瀬 慶 輔

新年明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、令和六年の新春を健やかに迎えのことに、お慶び申し上げます。平素より、皆様方には、当市市政の推進、とりわけ人権尊重のまちづくりに格別の御高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。さて、昨年五月八日以降、新型コロナウイルス

イルス感染症が感染症法上のいわゆる「五類感染症」として位置付けられ、市内を始め全国各地でコロナ禍以前のような「日常生活」を取り戻しつつあります。そのような中、インターネット上における誹謗中傷や生成AIの急速な普及とともに増加するフェイクニュース等の新たな人権問題が顕在化しております。このように情勢が常に変化する時代において、同和問題を始めて、女性、子ども、高齢者、障害者、外国人やLGBTQ+の方々等に関する様々な問題も多様化、複雑化の一途をたどっております。

このような課題に対応するためには、ひとりひとりの人権に対する意識の高揚が必要不可欠であり、改めて人権啓発に係る事業を推進していく重要性を強く感じております。当市の取組としては、平和祈念資料の展

示、子どもたちによる人権をテーマにした作品展、人権擁護委員による特設相談会に加え、先月二日には市民の皆様へ人権と平和について考えていただくための機会として、著名人による人権問題に関する講演をメインにした「人として当たり前に生きる権利を考えるつどい」を開催いたしました。今後も、市民の皆様へ寄り添った施策を展開することで、市内外の皆様から「選ばれるまち」となるよう全力を尽くしてまいりますので、自由同和会大阪府本部の皆様方におかれましては、なお一層の御支援、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、本年が皆様方にとって幸多き一年となりますことを心から御祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



摂津市長 森山 一 正

新年明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴本部におかれましては、平素より本市の人権行政をはじめ、市政各般にわたる格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、あらゆる差別の撤廃と人権の確立に向け、活発な啓発活動に取り組んでおられますことに、深く敬意を表します。

本市は、全ての市民の人権が尊重される人間尊重のまちづくりの実現に向けて、平成16年に「摂津市人権行政推進計画」を策定し、人権施策に取り組んでまいりました。平成23年に国の「人権教育・啓発に関する基本計画」が一部改訂されたことを受けて、平成25年には「摂津市人権行政推進計画(改訂版)」を策定し、人権行政を積極的に推進してきたところであります。

しかしながら、同和問題をはじめ、女性、子ども、障害のある人、高齢者等への差別や偏見などは依然として解決すべき問題として存在しており、さらには情報化社会の進展に伴うインターネット上での人権侵害や、日本に居住する特定の国の出身者に対する差別的言論、性的マイノリティに関する問題など、新たな人権問題も顕在化し、人権を取り巻く状況は複雑化、多様化しています。そのため、既存の施策にとどまらない新たな対策も求められています。こうした状況を踏まえ、これまでの取組の検証

と、令和3年に実施した「人権問題に関する市民意識調査」の結果を基に、本市の人権施策のめざすべき方向を定めた「第2期摂津市人権行政推進計画」を令和5年に策定しました。

本市のまちづくりのテーマである「人間基礎教育」の実践により、様々な困難を抱えている方達が、誰一人取り残されることの無いよう、全ての市民の人権が尊重されるまちづくりのために、さらなる人権施策をすすめてまいりますので、皆様方のお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、会員皆様方のご健勝・ご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



泉南市長 山本 優 真

明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、新春を健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

平素から皆様方におかれましては、本市の人権行政をはじめ市政の各般にわたる格段のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、貴会におかれましては、いじめや児童虐待等の子どもの人権問題やインターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する不当な差別や偏見、部落差別問題、ハンセン病問題といった多様な人権問題の解決に向け精力的な活動を展開しておられますことに深く敬意を表する次第でございます。さて、今日では、人権課題の生起がやむことはなく、特に、近年の急速な情報通信技術の進展に伴うインターネット上の人権侵害や、日本社会や企業が人権に十分向き合えてこなかった芸能事務所や創業者による性加害問題、宗教信者2世・3世の問題をはじめとする子どもの人権問題等が関

今後とも、こうしたしっかりとした方針を道しるべとして同和問題をはじめとするさまざまな人権課題にしっかりと向き合い、市民の皆様と共に基本的な人権の尊重、差別のない社会づくりの実現に向けて、より一層努めてまいります。

結びに、貴会の益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈りを申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

心を集める状況がございます。

本市におきましては、これまでから「泉南市人権尊重のまちづくり条例」「泉南市人権行政基本方針」「泉南市人権行政推進プラン」に基づき、人権を守る取り組みを進めているところでございます。

人権は私達一人ひとりが幸せに生きていくためには無くてはならないものと理解し、人権課題に対してはすべての市民が自分自身の問題として受け止め、解決に向けて行動することが大切と考えております。

今後とも、お互いの存在を尊重し、信頼し合い、いかなる差別もなく、一人ひとりが大切にされる人権文化のまちをめざして、基本的な人権の尊重、差別のない社会づくりの実現に向けて、より一層努めてまいります。

結びに、貴会ますますのご発展並びに皆様のご活躍・ご健勝を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



茨木市長

福岡洋一

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。貴会におかれましては、同和問題の完全解決に向け、活発な活動を展開されており、関係皆様方のご努力に心から敬意を表しますとともに、本市人権行政の推進にご理解とお力添えを賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、令和2年1月に国内で初めて確認されて以来、国民の生活に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症が、昨年5月に5類感染症へと移行しました。ようやく人々の日常が回復し

つつありますが、その影響はまだまだ大きく、健康面のみならず、経済的困窮や人との交流機会の減少による社会的孤立など、さまざまな課題が残っております。

こうした中、本市におきましては、こどもから大人まで、いろいろな人が出会い、つながる場として、昨年11月に文化・子育て複合施設「おにクル」を開館しました。文化芸術の振興、子育て支援、そして市民活動の拠点として、安全・安心で、豊かさや幸せを実感できるまちを目指し、さまざまな取組を進めてまいります。

また、昨年3月には、人権を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、「第2次茨木市人権施策推進計画」の改定を行いました。本計画に基づき、引き続き、市民一人ひとりの人権が尊重・擁護された差別のない、明るいまちづくりに取り組みまいりますので、皆様の一層のお力添えをお願いいたします。

結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、関係皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。あけましておめでとうございます。



吹田市長

後藤圭一

新年明けましておめでとうございます。

自由同和会の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より人権行政をはじめ、吹田市政の各般にわたり格別のご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げますとともに、同和問題をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向け、ご尽力されておられますことに、心から敬意を表する次第でございます。

さて、世界に目を向けますと、ロシアによるウクライナへの侵略はまだまだ終息せず、また、中東地域においても戦闘が勃発しています。多くの尊

い命が奪われ、必要な医療や教育が受けられず、食事も満足にとれないような人々がいる危機的な状況は、憂慮に堪えません。

一方、わが国におきましては、同和問題をはじめ、女性、子供、高齢者、障がい者、外国人等に関する差別等、様々な人権問題が存在しており、その内容も社会・経済情勢の変遷とともに複雑化しております。

本市におきましては、令和四年度からウクライナ避難民を受け入れ、継続して支援を行っております。また、令和五年度からは吹田市パートナーシップ宣誓証明制度を導入するなど、あらゆる人々の基本的人権が尊重されるための取組を進めているところですので、今後とも、「認め合い、尊重し、そして支え合うまち」の実現に向け、全力を尽くしてまいりますので、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和会のさらなるご発展と、会員の皆様方の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



八尾市長

大松桂右

あけましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

自由同和会大阪府本部におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃からさまざまな人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に展開され、貴会のたゆまぬご尽力に対し、深く敬意を表します。

今日もなお、同和問題をはじめ、人種、性別、

障がいがあることなどを理由とした多くの人権侵害事案が発生する中、インターネット上での差別的な書き込みや動画投稿、性的マイノリティへの誹謗中傷など、その様相は、社会・経済情勢の変遷とともに、複雑かつ深刻化しています。

本市におきましては、八尾市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針である八尾市第6次総合計画「八尾新時代しあわせ成長プラン」に「一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の推進」を掲げています。引き続き、さまざまな人権課題に対する教育・啓発を通じて、差別のない、一人ひとりの人権が尊重され、誰一人取り残されることなく安心して暮らせるまちづくりをより一層進めてまいります。

皆様におかれましては、差別のない、誰もが安心して暮らせるまちの実現に向けて、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会ますますのご発展並びに新年が皆さまにとって希望に満ちた輝かしい年となりますよう心から祈念申し上げます。



東大阪市長

野田義和

明けましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。貴会におかれましては、平素から同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に向け、精力的な活動を展開しておられますことに深く敬意を表する次第でございます。

また、本市の人権行政の推進と市政の各般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことにより部落差別の解消に向けて一歩前進し、国民一人ひとりの人権意識の変革が期待されております。しかしながら、現在においてもインターネット上での誹謗中傷、特定の民族に対するヘイトスピーチや差別落書きなど人権に関する問題はまだまだ存在しております。

本市といたしましては、「東大阪市民権尊重のまちづくり条例」に基づき、すべての人が人間としての尊厳を侵されることなく、誇りと希望をもって心豊かに生きがいをもって暮らせる社会を実現できるよう尽力してまいりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会ますますのご発展と、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを、心からご祈念を申し上げます。新年の挨拶といたします。